

## 第11次海外視察団 タイ・カンボジアの労働事情を共有



ハイアール・タイ工場にて記念撮影

10月3日～8日、木暮副会長を団長とする第11次海外視察団に5産別・3地協・事業団体より16名が参加し、タイ・カンボジアを訪問しました。

タイの大使館では、伊藤一等書記官から昨年の洪水被害の状況や復旧・復興について説明を受けるとともに、タイの経済状況、最低賃金、社会保障制度などについて、意見交換を行いながら学習しました。また、ハイアール・タイ工場を視察し日本との生産

方式の違い、安全衛生などについて意見交換を行いました。

カンボジアでは、世界遺産であるアンコール遺跡群を見学するとともに、日本のアンコールワット遺跡修復チームを訪問し、現地の修復現場や課題について共有しました。参加者からは、貴重な経験ができたとの感想がありました。



大使館での意見交換の様子

## ●●● 青年・女性委員会合同「情報交換会」を実施！ ●●●

9月28日～29日、上野村「やまびこ荘」において、青年・女性委員会合同「情報交換会」を開催し、産別・地協より24名が参加しました。



1日目は、連合群馬青年・女性委員会および産別・構成組織の活動報告を行い、各組織での青年層組合員の交流を目的とした活動や、女性の組合活動への参画を目的とした

取り組みについて説明し、意見交換を行いました。

続いて、「男女平等参画推進の取り組み」についてグループディスカッションを行い、ジェ



女性委員を中心に討議を実施



御巢鷹山慰霊登山を無事に終えた参加者

ンダーチェックリストによる結果をもとに、女性組合員の参画率向上に向けて論議しました。発表では「人と環境と制度の構築をするべき」、「男性の意識改革が必要である」などの意見がありました。

2日目は、御巢鷹山の慰霊登山を行い、日航機墜落事故について学ぶとともに、二度と悲惨な事故が起きないように、犠牲者の方のご冥福を祈りました。

## 海外若手労組指導者来局！

10月22日、JILAF（国際労働財団）中南米チームの海外労組の若手幹部9名（メキシコ・ペルー・ホンジュラス・ブラジル）が連合群馬に来局し、意見交換を行いました。「日本国民全体の組合に対する期待度はどのようなものか」との問い



ホンジュラス労組委員長のあいさつ

に対し、「賃金や労働条件向上といったものがあるが、今後は社会的に価値ある労働運動を展開し、多くの国民に参加してもらい求心力を高めていきたい」など活発な意見を交わしました。

## 青年・女性委員会「難病連署名活動」に参加！



女性委員のお子さんも署名活動に協力

10月6日、イオンモール高崎で「難病、小児慢性疾患などの総合対策を求める国会請願署名活動」が実施され、青年・女性委員会より8名が参加しました。

難病認定を受けられない患者が多い状況を訴えながら、買い物や映画を楽しむ家族連れなどに署名への協力を求めた結果、全体で753筆を集約しました。